社会福祉法人久昌寺会　幼保連携型認定こども園　久昌寺保育園
令和 6 年度　施設関係者評価　結果

1. 評価期間　　令和 7 年 2 月 6 日～2 月 20 日

2. 評価者　　7 名（当法人理事等関係者、利用保護者）

3. 評価方法　　回答用紙に記入

4. 評価内容
   - 日々の保育とその他の業務の多忙の中で、保護者の対応にも追われ、職員の皆様の大変さが伝わってきます。
   - 職員間の世代の違い、考え方の相違でコミュニケーションの取り方も難しくなってきていて、それは保護者にも通じると思いますが、先生達の保護者の思いに少しでも応えようとする努力が感じられます。
   - これからも子ども達の為に、楽しい保育をお願いします。
   - 毎年のことではありますが、通常のこども園（保育）業務に加え、新たな感染防止業務が拡大している中、この事業を継続していることについて改めて評価したいと思います。
   - 保護者アンケート結果を令和 2 年度以降と比較させていただきました。昨年度からアンケート結果の報告について工夫されており、今年度も保護者の声がしっかり記載されていますし、園からのコメントも具体的で分かりやすいものになっていました。園と保護者の相互理解が深まっているものと感じました。その結果、今年度は園の教育保育目標をはじめ、高い評価につながっていると感じました。
   - 課題としてとらえている発達障害児に係る項目は、いずれの年度もバラつきがあり、その対応が非常に難しいものと感じましたが、園として努力していることも理解しました。
   - アンケートの回収率はあまり気にしなくてもよいと思います。
   - 教職員用自己評価結果を見ると「正しい言葉遣いが出来る。」の項目を課題としていますが、令和 2 年度以降数値が低いことから、適切なことと感じました。さらに、「食育関連項目」では職員間で職務に関する認識にバラつきがあるように感じました。職員の入れ替わりなどがあると、共通理解を図るための時間を取ることは中々厳しいと思いますが、出来るだけ機会をつくるよう期待します。
   - 共稼ぎ家庭にとって子どもさんを毎日安心して預けることが出来る施設があることは、何よりもありがたいことだと思います。大変とは思いますが頑張ってください。
   - 求められる対応の多い中、回答のほとんどが良い意見を頂いていることは、園の皆さまの日々の努力の表れだと思います。

- 保育の在り方も変わってきており、園としての正解が何なのか悩ましい日々ではありますが、どんな時代でも先生と子ども達の関係性は変わることがないと思いますので、子ども達の成長する姿を楽しみに、これからも頑張っていきましょう。
- 概ね、保護者の方には評価されていると思われます。
- 設問 4～7　保護者は些細な事でも不安を感じている。行事変更、感染症対策等の連絡、報告、広報はタイムリーに。
- 保護者のその時の立場、心境により受け取り方がわかれています。（保護者からの声）
  特に注意された児童の保護者は、心配でしょう。状況報告は迅速に。
- 設問 12 は個人差もあり、保護者も悩んでの結果 25.8%と思います。
- アンケート回収率低下要因は、実施時期、回収手段、設問数や内容等について要検討。
- 設問 10 保護者の手を取りファームを案内している姿を見受けられ、園児の発育に貢献し、極めて評価できます。
- 教職員自己評価については、保育者として教育保育をほぼ理解されているものと評価できます。
- 相応しくない言葉遣いについては職員で共有してはどうでしょうか。
- 業務改善余地はないでしょうか。
- 地域、自然、社会との関わりについて他の保育園では町内会との関わりはないでしょうか。
- 研修と研究については計画的に研鑽、研修実施してください。
- 保護者アンケートからも職員の自己評価からも園として十分に素晴らしい教育保育を実施していることが窺えます。
- その上で、保護者の方々が心配されておられるのは昨今の社会的状況から感染症対策、配慮の徹底のようです。やってもやってもきりのない対策だとは思いますが、さらに衛生面の充実を続けていくしかないと思います。
- 野菜の栽培は本当に素晴らしいことで評価も高いものだと感心しております。
- 給食のレシピを教えることも大変よいことだと思います。
- 緊急時の連絡が充実したのも時節柄素晴らしい配慮だと思いましたし、園便りへのクレームや運動会 DVD への苦情にも素早く対応された点も危機管理として最も重要な点をおさえていると感じました。
- 保護者アンケートにありました「先生の声かけの仕方や言葉選びが素敵」という意見はまさにこの園の総合的評価と言えるものだと思います。
- 人間同士の繋がりが、そしてお互いの理解が社会福祉事業の基本ですので、これからもその点だけを心がけていただいて、ますます充実した園となるよう頑張っていただきたいと思います。
- 保護者アンケート結果について、全体的に見て、保護者から高評価である印象を受けます。

日々の先生方のご対応は、概ね好意的に捉えられているようです。

- 一部コミュニケーション不足などによるご意見が見られますが、今後改善できるものと思います。
- 教職員用自己評価について､｢保護者への対応｣でしっかり対応できていると評価できており、素晴らしいと思います。保護者の安心感につながると思います。
- 一方で、近年の子どもの変化に応じた教職員自身の研修、学びの機会の確保が増える事を期待します。
- 適切な園運営がなされていると思います。今後よりよくすすめるために、適宜「他職員の業務内容把握」を取り入れてはいかがでしょうか。
- 食育に興味をもたせるための意識が高いことがわかりました。今後、家庭環境でどのような食事がとれているか、把握する機会があってもよいかもしれません。
- 保護者アンケートの回収率が低下したとのことですが、施設への不満が少ないことの現れのように思います。
- アンケートでは子どもの様子をもっと伝えてほしいとの声があり、実際に降園時にお子さんの様子を毎日毎日詳しく聞こうとする保護者の方も見受けられますが、そのことが先生方の負担につながっていないか気になっています。
- 先生方あっての保育園ですので、特に若い先生方に心身不調なく定着してもらうことが重要だと思います。
- 既に実施されているかもしれませんが、先生方へのアンケートには職場同士のこと、休憩のなどの職場環境のことなどの項目があるとよいと思います。
- これからも利用者、保育士から選ばれ、この地域にとってなくてはならない施設であり続けることを期待しています。

5. 施設関係者評価を受けての総評

本年も保護者の皆様、関係者の皆様の温かいご支援、ご協力に感謝申し上げます。

令和 6 年度教育保育事業計画に「環境構成（人・物・空間・時間）の工夫と改善」をテーマにあげ、取り組んで参りました。職員一人ひとりがそのテーマを意識し、また連帯強化、就業継続意欲の維持を目指し、様々な研修を実施した一年でした。

その表れが保護者様の「安心して子供を預けられる」「温かく見守っていただいている」「声かけや言葉選びの良さ」というご意見に反映されたと感じております。

しかしまだ至らぬ点もあり、衛生的な環境の維持やお子さんの様子を発信する事には課題があるようです。これらの課題にはこれからも取り組んでいきたいと思います。

職場環境の維持、職員が健康で意欲をもって業務にあたれること等を考慮し、職員体制を再構築しながら実施しようとしている次第です。今後も職員一同、連帯感をもって努力して参りますの

で、温かく見守っていただきたいと思います。

　今年度も、快く評価に御協力いただきました各関係者様へ感謝申し上げます。
温かいお言葉をたくさん頂戴し、職員一同有難く思っております。
皆さまのご意見や思いを胸に、地域に必要とされる園であり続けられるよう、頑張って参ります。誠にありがとうございました。

久昌寺保育園
園長　　細越　康子